

平成31年度

かくにんちようさ  
学習習得確認調査

5年生

理科

じっし  
実施時間：40分

注 意

- 1 先生から「始め」の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙に学年・組・登録番号を書きましょう。
- 3 解答用紙の右下のらんにマスターシールをはり、学年・組・登録番号を書きましょう。
- 4 答えは、すべて解答用紙に書きましょう。
- 5 答えは、特別の指示のあるもののほかは、ア・イ・ウ…のうちから最も適切なものを、それぞれ一つずつ選び、その記号を解答用紙の決められたらんに書きましょう。
- 6 先生から「終わり」の合図があったら、書くのをやめましょう。

学年	組	登録番号

世田谷区教育委員会

1

植物や動物の生活について、次の問いに答えましょう。

- (1) 手に持った植物を虫めがねで観察するとき、はっきり見えるようにするために動かすものとして最もてき切なものを次の〔 〕から選び、答えましょう。

〔 虫めがね          植物          目の位置 〕

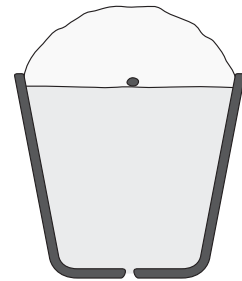
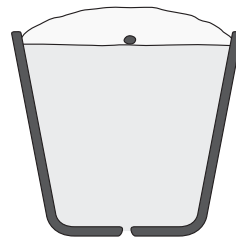
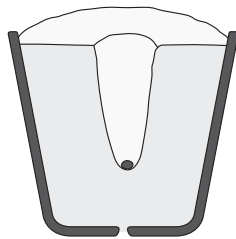
- (2) ポットにヒマワリのたねをまくときにはどのようにすればよいですか。最もてき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

ア 指であなをあけてたねを入れる。

イ 長めのほうであなをあけてたねを入れる。

ウ たねにうすく土をかける。

エ たねにあつく土をかける。



- (3) 図1のようなようきの中でモンシロチョウのよう虫を育てるときの育て方として、てき切でないものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

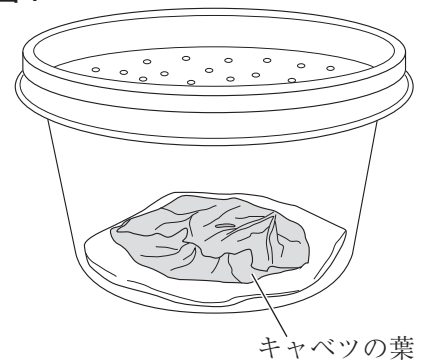
ア 世話をする前後には、かならず手をあらう。

イ よう虫を動かすときは、葉にのせたまま動かす。

ウ ようきは、直せつ日光が当たる明るい場所におく。

エ キャベツの葉は、毎日取りかえる。

図1



- (4) こん虫のせい虫のからだにはあしが何本ありますか。最もてき切なものを次の〔 〕から選び、答えましょう。

〔 4本          6本          8本          10本 〕

(5) 春になると南のほうからやってくる生きものとして最もき切なものを次の〔            〕から選び、答えましょう。

〔 アマガエル          ナナホシテントウ          アゲハ          ツバメ 〕

(6) 夏のころのへちまの育ち方についての説明として最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

ア 春のころにくらべて、くきはよくのび、葉の数もふえる。

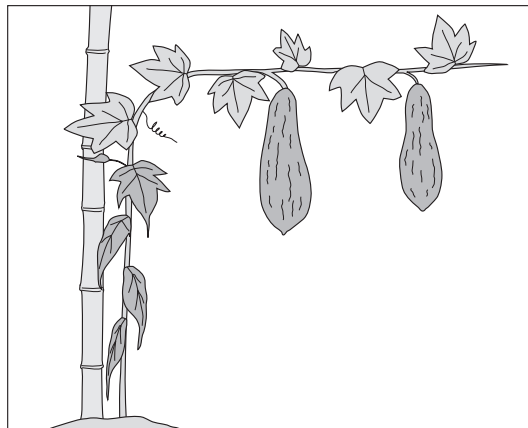
イ 春のころにくらべて、くきはよくのびるが、葉の数はあまりふえない。

ウ 春のころにくらべて、くきはあまりのびないが、葉の数はふえる。

エ 春のころにくらべて、くきはあまりのびず、葉の数もあまりふえない。

(7) 図2は、秋のころのへちまのようすを表したものです。このころのへちまのようすについて説明したあとの文の①、②の〔            〕からてき切なものを1つずつ選び、答えましょう。

図2



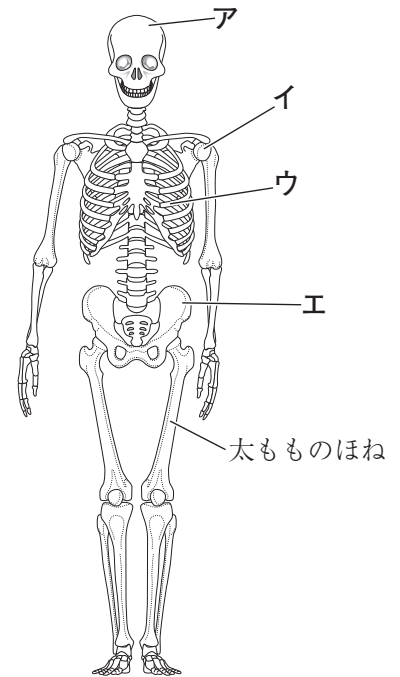
秋になると、へちまの実はいだいにじゅくして①〔 緑色      茶色 〕になり、じゅくした実をわ切りにすると、中から②〔 黒色      白色 〕のたねが出てくる。

(8) アマガエルは、どのようなところで冬をこしますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 水の中      イ 土の中      ウ かげ葉の下      エ 木のえだの上

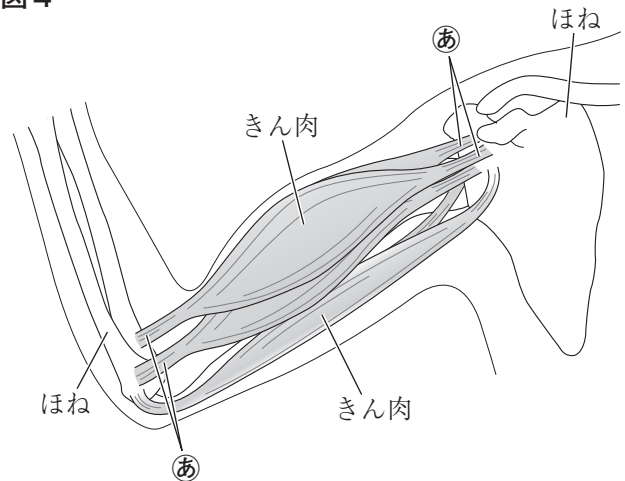
(9) 図3は、人の全身のほねを表したものです。人のはいや心ぞうを守っているほねはどれですか。最もき切なものを図3のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

図3



(10) 図4は、人のうでのほねときん肉のようすを表したものです。きん肉の両はしにあって、きん肉とほねをつないでいる㊦の部分は何といいますか。その名前を答えましょう。

図4



2

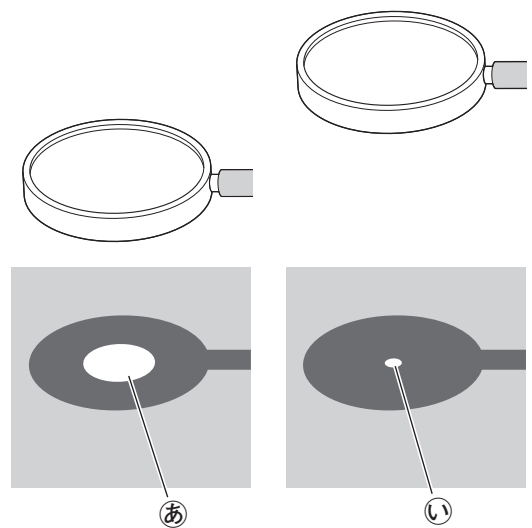
身のまわりのげん象について、次の問いに答えましょう。

(1) かがみではね返した日光は、どのように進みますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア まっすぐに進む。
- イ おれ曲がるように進む。
- ウ 全体に広がるように進む。

(2) 図1のように、同じ大きさの虫めがねを使って、黒い紙の上に日光を集めました。㊸、㊹の部分についての説明として最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

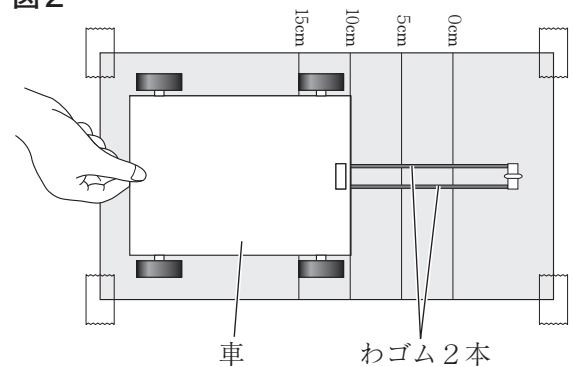
図1



- ア ㊸の部分は、㊹の部分より明るくて温度が高い。
- イ ㊹の部分は、㊸の部分より明るくて温度が高い。
- ウ ㊸の部分は、㊹の部分より暗いが、温度は高い。
- エ ㊹の部分は、㊸の部分より暗いが、温度は高い。

(3) 図2のように、わゴムを2本使って車を走らせるとき、車をより遠くまで走らせるようにするには、どのようにふうをすればよいですか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

図2



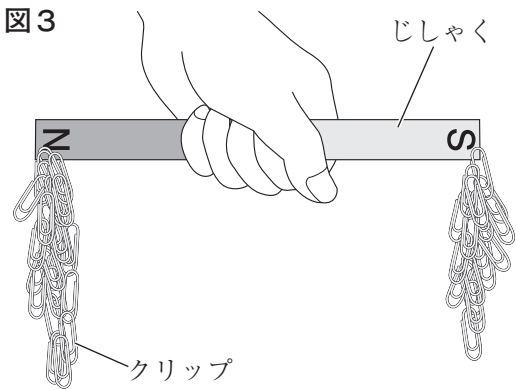
- ア わゴムののびを大きくしたり、わゴムの数をふやしたりする。
- イ わゴムののびを大きくしたり、わゴムの数をへらしたりする。
- ウ わゴムののびを小さくしたり、わゴムの数をふやしたりする。
- エ わゴムののびを小さくしたり、わゴムの数をへらしたりする。

(4) 図3は、じしゃくの両はしにたくさんのクリップが引きつけられているようすを表しています。これについて、次の各問いに答えましょう。

① たくさんのクリップが引きつけられているじしゃくのはしの部分を何とといいますか。その名前を答えましょう。

② クリップがじしゃくに引きつけられるのは、クリップが何でできているためですか。その名前を答えましょう。

図3



(5) 図4は、電流の向きや強さを調べるための器具を表したものです。これについて、次の各問いに答えましょう。

① この器具を何とといいますか。その名前を答えましょう。

② 図4の切り替えスイッチはどのようなときに切りかえますか。最もてき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

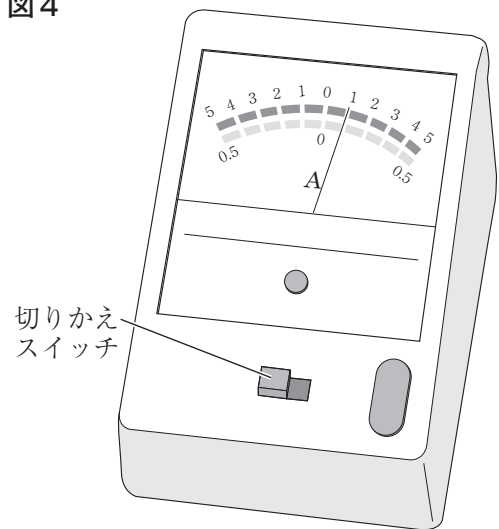
ア はりのふれが小さいときに切りかえる。

イ はりが左にふれたときに切りかえる。

ウ 図4の器具を回路につなぐときに切りかえる。

エ 電流の向きを調べるときに切りかえる。

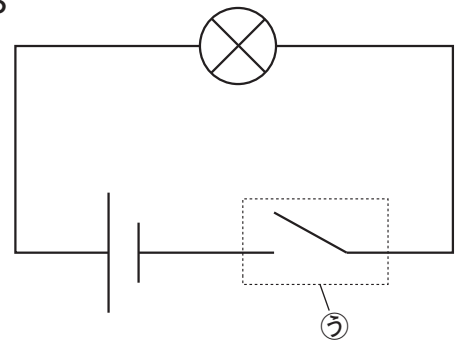
図4



(6) 図5は、ある回路を回路図に表したものです。

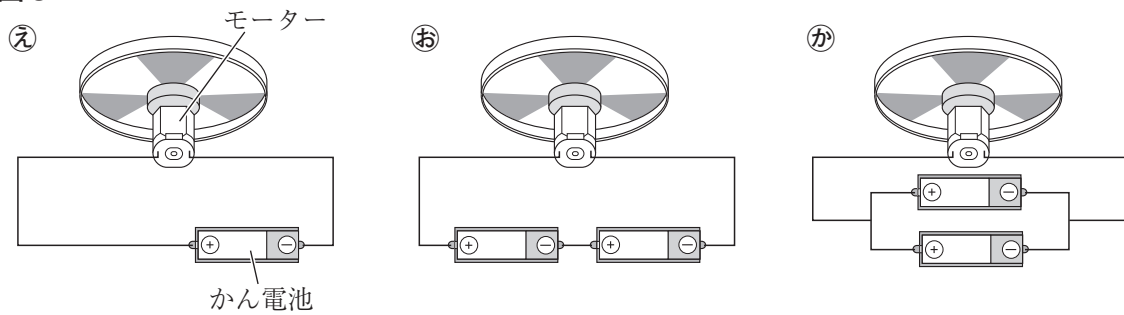
㉓の記号は何という器具を表していますか。その名前を答えてください。

図5



(7) 図6の㉔～㉖のように、かん電池とモーターをつないで3つの回路をつくり、モーターが回る速さを比べました。これについて、あとの各問いに答えてください。

図6



① 図6の㉖のようなかん電池のつなぎ方を何といいますか。その名前を答えてください。

② このときの結果として最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えてください。

- ア モーターが回る速さは、㉔～㉖のいずれもほぼ同じであった。
- イ モーターが回る速さは、㉔と㉕はほぼ同じであったが、㉖はそれより速かった。
- ウ モーターが回る速さは、㉔と㉖はほぼ同じであったが、㉕はそれより速かった。
- エ モーターが回る速さは、㉕と㉖はほぼ同じであったが、㉔はそれよりおそかった。

3

もののせいしつについて、次の問いに答えましょう。

(1) 図1のように、ねん土を台ばかりの皿にのせて重さをはかりました。図2はこのときのはりの先を拡大して表したものです。これについて、次の各問いに答えましょう。

- ① 図1の台ばかりのはりは、何gを指していますか。
- ② 図1のねん土を2つに分けたのち、それぞれをまらめて球の形にしました。その2つの球をいっしょに図1の台ばかりの皿にのせた場合、図1のときと比べて、台ばかりのはりが指す目もりはどうなりますか。最もてき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 大きくなる。
- イ 変わらない。
- ウ 小さくなる。

図1

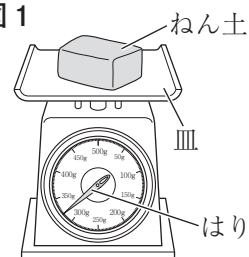
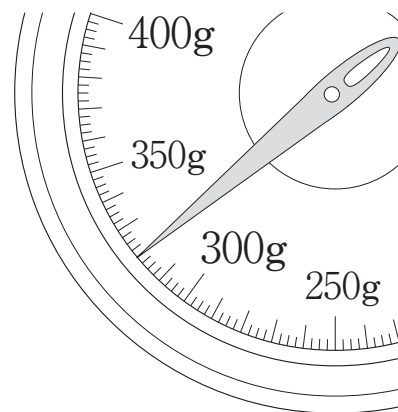


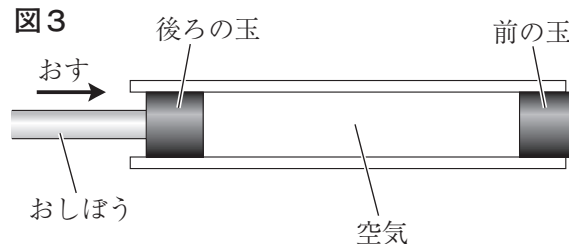
図2



(2) 図3のような空気でっぼうをつくって、おしぼうをおし、前の玉を飛ばすことにしました。このとき、前の玉は何におされて飛び出しますか。次の〔      〕から1つ選び、答えましょう。

〔 おしぼう    後ろの玉    空気    〕

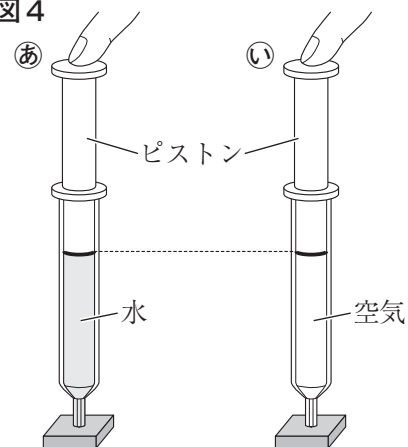
図3



(3) 図4のように、注し器㊸、㊹を用意し、注し器㊸には水を、注し器㊹には空気を、それぞれ同じ量ずつ入れて、同じ大きさの力でピストンをおしました。このときの結果について、最もてき切に説明しているものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 注し器㊸のピストンも注し器㊹のピストンも同じように下がった。
- イ 注し器㊸のピストンも注し器㊹のピストンもちょうどほとんど動かなかった。
- ウ 注し器㊸のピストンは下がったが、注し器㊹のピストンはほとんど動かなかった。
- エ 注し器㊸のピストンはほとんど動かなかったが、注し器㊹のピストンは下がった。

図4





- (4) 図5のようにして、丸底フラスコに入れた水を熱して、水の温度変化を調べました。図6は、そのときの結果をグラフに表したものです。これについて、あとの各問いに答えましょう。

図5

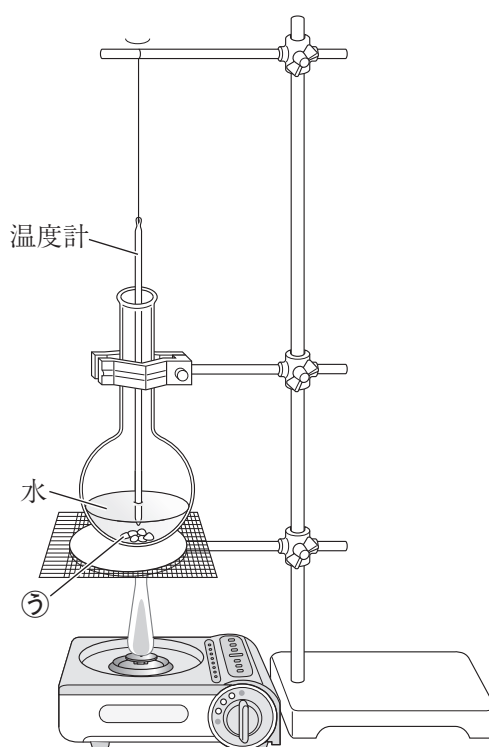
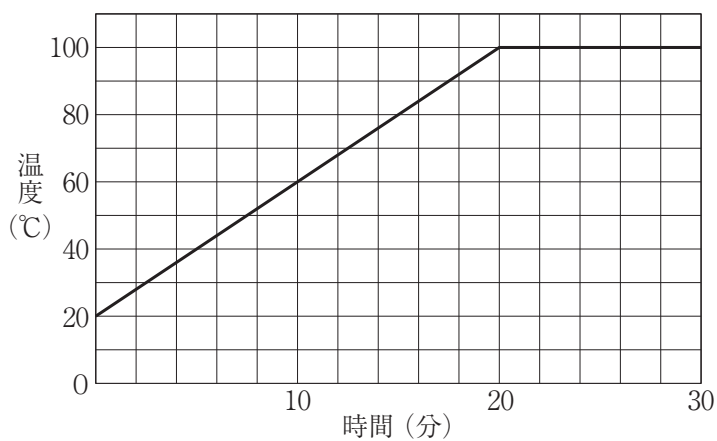


図6



- ① 図5の③は、水が急にわき立ってあふれ出ないようにするために入れたものです。この③を何といいますか。その名前を答えましょう。
- ② 水を熱しはじめてから25分後のようすについて、最もき切りに説明しているものを次から1つ選び、記号で答えましょう。
- ア 丸底フラスコの内側に小さなあわがたくさんついている。
  - イ 丸底フラスコの外側が白くくもっている。
  - ウ 丸底フラスコの水の中から大きなあわがはげしく出ている。
  - エ 熱する前のようすとほとんど変化は見られない。

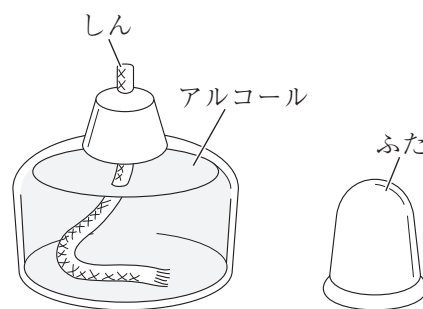
(5) 図7のような器具について、あとの各問いに答えましょう。

① この器具を何といいますか。その名前を答えましょう。

② この器具の使い方について説明した次の文の㉓、㉔の〔 〕からてき切なものを1つずつ選び、答えましょう。

この器具に火をつけるときには、器具の下の方をおさえ、しんの㉓〔 上 下 〕のほうから火を近づける。また、火を消すときには、この器具の下の方をおさえ、㉔〔 ま上 なめ上 〕からふたをかぶせて火を消す。

図7



(6) ガラスびんの金ぞくでできたふたがあかないとき、図8のようにして湯であたためたところ、ふたが開きました。その理由として最もてき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

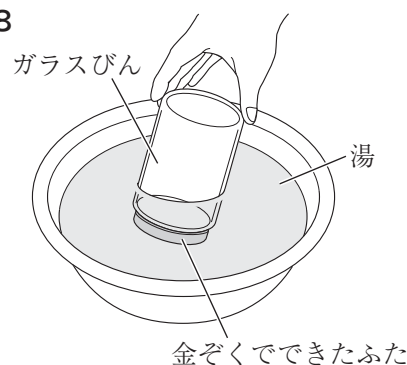
ア あたためられたことによって、びんの体積がふえたから。

イ あたためられたことによって、びんの体積がへったから。

ウ あたためられたことによって、ふたの体積がふえたから。

エ あたためられたことによって、ふたの体積がへったから。

図8



(7) 図9のようにして、金ぞくのほうと試験管に入れた水を熱するとき、金ぞくのほうの㉕の部分と試験管に入れた水の㉖の部分はそれぞれあたたまりますか。最もてき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

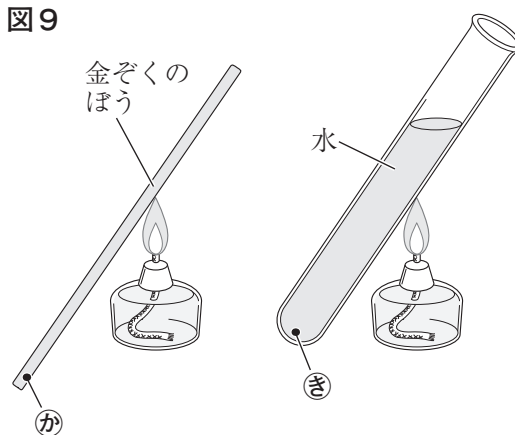
ア ㉕の部分も㉖の部分もあたたまる。

イ ㉕の部分はあたたまるが、㉖の部分はあたたまらない。

ウ ㉕の部分はあたたまらないが、㉖の部分はあたたまる。

エ ㉕の部分も㉖の部分もあたたまらない。

図9



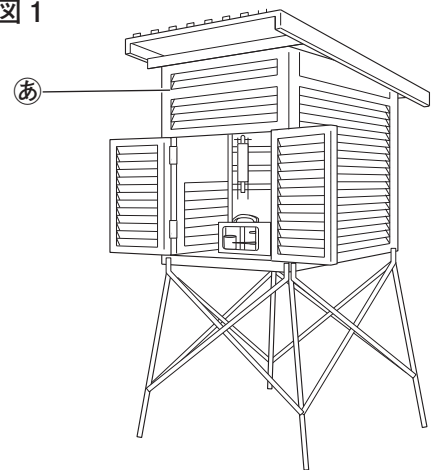
4 日本での太陽の動きや気温の変化、自然の中の水の変化や月と星について、次の問いに答えましょう。

(1) 午後3時ごろ、太陽はどの方位の空にありますか。最もき切なものを次の〔 〕から1つ選び、答えましょう。

〔 北東 北西 南東 南西 〕

(2) 図1の㊸は気温をはかる条件に合わせてつくられた箱で、中には温度計が入っています。㊸を何といいますか。その名前を答えましょう。

図1

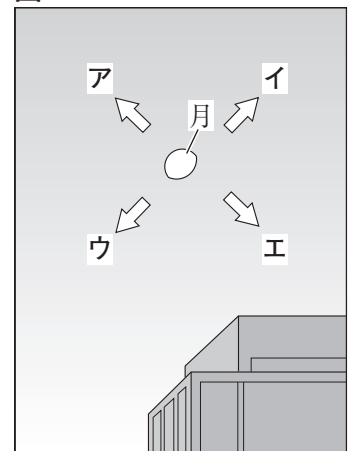


(3) 次の〔 〕から、気温の変化が最も大きいと考えられる日を1つ選び、答えましょう。

〔 晴れの日 雨の日 くもりの日 〕

(4) 図2は、西の空に見えた月を観察したときのようすを表したものです。この月はこのあとどの方向に動くと考えられますか。最もき切なものを図2のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

図2



- (5) 7月13日に、星ざ早見を使ってある方位の空に見える星ざを観察しました。図3は、このときの星ざ早見の一部を表したものです。また、図4は、このとき、星ざ早見を頭の上にかざしたようすを表したものです。これについて、あとの各問いに答えましょう。

図3

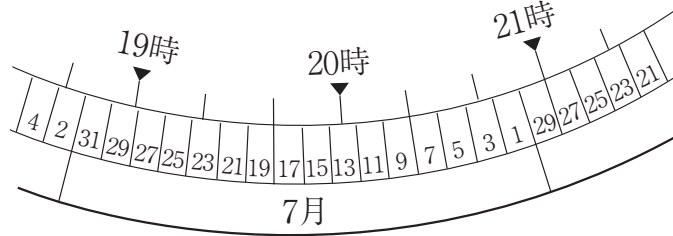
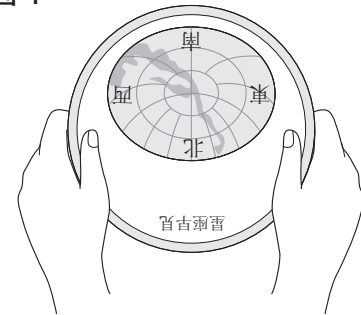


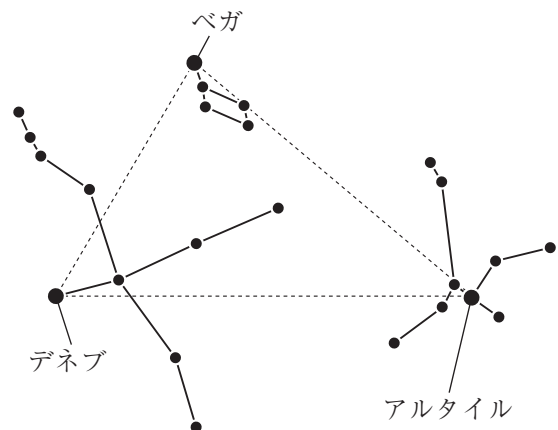
図4



- ① このとき観察したのは、7月13日の午後何時に見えた星ざですか。
- ② このとき観察したのは、どの方位の空に見えた星ざですか。最もき切なものを次の〔 〕から1つ選び、答えましょう。
- 〔 東 西 南 北 〕

- (6) 図5は、ある日の午後9時ごろ、東の空から真上の空にかけて見えた星ざを表したものです。これについて、あとの各問いに答えましょう。

図5



- ① 図5の観察を行ったのは何月ごろであると考えられますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。
- ア 2月ごろ      イ 5月ごろ      ウ 8月ごろ      エ 11月ごろ
- ② 図5で、デネブをふくむ星ざを何といいますか。最もき切なものを次の〔 〕から1つ選び、答えましょう。
- 〔 ことざ      はくちょうざ      わしざ      カシオペヤざ 〕

(7) 図6は、ある日の午後10時ごろ、南の空に見えたオリオン星を表したものです。1時間後、同じ場所でふたたびオリオン星を観察すると、オリオン星が見える位置や星どうしの並び方は、午後10時のときとくらべてどのようなになっていますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

図6



ア オリオン星が見える位置も星どうしの並び方も変わっている。

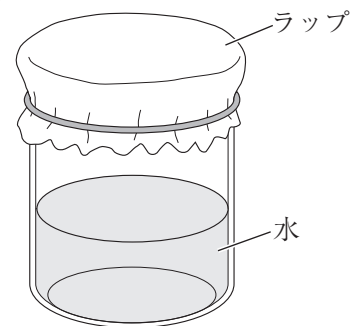
イ オリオン星が見える位置は変わっているが、星どうしの並び方は変わっていない。

ウ オリオン星が見える位置は変わっていないが、星どうしの並び方は変わっている。

エ オリオン星が見える位置も星どうしの並び方も変わっていない。

(8) 図7のように、ビーカーに水を入れてラップでふたをし、日なたに5～6時間置いておくと、どのような変化が見られますか。最もき切なものを次から1つ選び、記号で答えましょう。

図7



ア ラップやビーカーの内側に水てきがつく。

イ ラップやビーカーの外側に水てきがつく。

ウ ラップやビーカーの内側と外側の両方に水てきがつく。





